

次代を担う福島県出身アーティストの共演

新しいFUKUSHIMAの声

～ The New Voice from FUKUSHIMA ～ 2023



テノール

伊藤 達人

Tatsundo Ito

テノール

小堀 勇介

Yusuke Kobori

ソプラノ

田崎 尚美

Naomi Tasaki

日時

2023年1月9日(月・祝)

14:00開演〈13:15開場〉

会場

白河文化交流館 コミネス大ホール

〒961-0075 福島県白河市会津町1-17

チケット料金 全席指定

一般3,000円 友の会2,500円 高校生以下1,000円

※友の会価格での購入は会員1人につき2枚まで。※障がい者割引、車椅子席についてはお問合せください。
※未就学児のお子様はご入場できません。※託児サービス対象公演です。公演一週間前までにご予約ください。

チケット発売開始 2022年11月2日(水) 10:00

チケット販売

〈コミネス窓口〉

9:00～20:00 (火曜休館、12月28日～1月4日休館/12月27日(火) 通常営業)

〈ネット予約〉<http://www.cominess.jp/ticket>

〈電話予約〉TEL 0248-23-5300 ※11月3日(木) 10:00より受付

プレイガイド みどり書房白河店、うすいプレイガイド(郡山市)
TSUTAYA黒磯店(那須塩原市)※感染対策実施中/コミネスでは、お客様に安心して公演を楽しんでいただくため、入館時の検温
やこまめな手指消毒、マスクの適切な着用にご協力いただいております。ピアノ・音楽監督
佐藤 正浩

Masahiro Sato

Pianist・Music-director



作曲

伊藤 巧真 (白河市出身)

Takuma Ito

Composer



ナビゲーター・解説

池田 卓夫

Takuo Ikeda

Navigator・Commentator

～ プログラム ～

第1部 イタリアとドイツのオペラ・アリア名曲集

パートI

白河市出身の作曲家・伊藤巧真と

第2部 コミネス混声合唱団による新作初演

パートII

福島の大作曲家 古関裕而と湯浅譲二

新しいFUKUSHIMAの声

～The New Voice from FUKUSHIMA～ 2023

当初「福島3大テノール再び～」として公演を予定しておりましたが、菅野敦さんの休養に伴い、ソプラノの田崎尚美さんに友情出演をお願いしました。田崎さんも福島県のご出身、二期会では菅野さんとコンビを組む機会が多く、プライベートでも親友の関係にあります。「私であれば、菅野君のピンチヒッターに駆け付けます」と急な代役をご快諾、ワグナーの楽劇「トリスタンとイゾルデ」から大詰めの「イゾルデ愛の死」などを熱唱してくださいます。

2019年8月1日、福島県から全国、世界に新鮮な音楽の風を吹き込む「あたらしいFUKUSHIMA」シリーズの第2作として生まれた「福島3大テノール」は大好評を博し、今回、大ホール公演に出世？します。同じテノールでも声の色彩や重量が全く異なり、それぞれが得意とするオペラのアリアや歌曲、福島県の作曲家である古関裕而、湯浅譲二の名作、白河出身の伊藤巧真への委嘱新作を個性豊かに歌い上げました。

今回は「2テノール+1ソプラノ」の編成でお届けしますが、オペラ指揮者としても不動の評価を確立した佐藤正浩の監修とピアノにより、さらなる盛り上がりをご期待ください。

公演プロデューサー 池田 卓夫 (音楽ジャーナリスト@いけたく本舗®)

プロフィール



テノール
伊藤 達人
Tatsundo Ito

Tenor

会津若松市出身。東京藝術大学卒業。同大学院および新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁在外研修員

としてドイツ・ベルリンにて研鑽を積む。

これまでに二期会『アリアドネ』ブリゲッラ、日生劇場『魔笛』武士I、『ヘンゼルとグレーテル』魔女、新国立劇場『夜鳴き鶯』漁師、『マイスタージンガー』ダーフィットで出演。2022年1月オーケストラ・アンサンブル金沢オペラ『禪』鈴木大拙役、さらに7月二期会『パルジファル』でタイトルロールを務めた。二期会会員。



テノール
小堀 勇介
Kohori Yusuke

Tenor

郡山市出身。国立音楽大学演奏学科声楽専攻卒業、同大学院音楽研究科声楽専修オペラコース修了。

文化庁新進芸術家海外研修制度にて1年間イタリアのボローニャへ留学。イタリアのペーザロにてアカデミア・ロッシニアーナ2016、カナダのルーネンバーグにてロッシーニ・オペラ・アカデミー2016へ参加し、指揮のアルベルト・ゼッダ氏のもとで研鑽を積む。これまでに声楽を福井敬、セルジョ・バルトッキの各氏に師事。



ソプラノ
田崎 尚美
Naomi Tasaki

Soprano

会津若松市出身。東京藝術大学卒業。同大学院修了。日生劇場『ルサルカ』、東京二期会『サロメ』、『タン

ホイザー』等に主演する他、新国立劇場『さまよえるオランダ人』ゼンタ、びわ湖ホール『ワルキューレ』ジークリンデ、びわ湖ホールおよび東京二期会『パルジファル』クンドリを好演。

2023年2月東京二期会『トゥーランドット』タイトルロールに出演予定。二期会会員。



ピアノ・音楽監督
佐藤 正浩
Masahiro Sato

Pianist・Music-director

会津若松市出身。東京藝術大学声楽科を卒業、ジュリアード音楽院でピアノ伴奏科修士号を取得。サンフラ

ンスシスコ歌劇場、リヨン国立歌劇場、パリ・シャトレ劇場の専属コレペティートルとして活躍後、英国ダーティントン・フェスティバルにおいて指揮者デビュー、オペラを中心に国内外で活躍する。特にフランスオペラの分野においては定評があり、「ドン・カルロス」のパリ版日本初演や、ビゼー「ジャミレ」日本初演、劇音楽「アルルの女」全曲版（共にCD発売中）を取り上げるなど、画期的な演目に取り組み注目を集める。武蔵野音楽大学特任准教授、東京藝術大学非常勤講師、ザ・オペラ・バンド、神戸市混声合唱団音楽監督、慶應ワグネル・ソサエティー常任指揮者。



作曲
伊藤 巧真
Takuma Ito

Composer

白河市出身。福島大学大学院人間発達文化研究科修了並びに学長賞受賞。作曲を嶋津武仁氏に師事。

第30回現作曲新人賞並びに聴衆賞、第17回東京国際室内楽作曲コンクール最高位、第14回千葉市芸術文化新人賞、第90回日本音楽コンクール作曲部門第2位、第11回JFC作曲賞入選。現在、千葉県立幕張総合高等学校教諭。



ナビゲーター・解説
池田 卓夫
Takuo Ikeda

Navigator・Commentator

早稲田大学政治経済学部を卒業した1981年、日本経済新聞社入社。フランクフルト支局長時代、「ベルリンの壁」崩壊や旧東西ドイツ統一を報道。帰国後は文化

部編集委員を長く務めた。

2018年以降「音楽ジャーナリスト@いけたく本舗」の登録商標でフリーランス。執筆の他にプロデュース、解説MC&通訳、コンクール審査などを手がける。東京都台東区芸術文化支援制度、アクロス福岡シンフォニーホールなど地域文化関係のアドバイザーも歴任。

公式ホームページ

<https://www.iketakuhonpo.com/>